

福祉学習を開催しました

令和5年9月16日

仙台市若林障害者福祉センター

去る令和5年9月15日（金）、仙台市立六郷小学校体育館にて福祉学習を開催しました。今回は六郷小学校4年生126名の児童の皆様に、車いす体験や白杖体験、仙台市障害者相談員をお招きして、日常生活の様子や障害者スポーツなど様々なお話をしていただきました。

体験後の感想発表では「白杖体験の時、物に当たりそうになったけど、友達が誘導してくれて当たらなかった。」「車いすを押すのが難しかった。困っている人がいたら積極的に助けたいです。」などの感想が聞かれました。

また、質問コーナーでは「車いすを使っていて大変なことはありますか」「障害者スポーツを始めたきっかけは何ですか」といった質問から、「白杖の種類はどのくらいあるの?」「盲導犬は何をしてくれるの?」など、たくさんの質問が挙がりました。

児童たちは、車いすをご利用されている方や目の不自由な方の生活についてとても興味をもっており、質問や感想から皆さん一人ひとりが講話や体験を通して、障害のある方の生活について関心をもってくださったきっかけ作りができたのではないかと思います。

今後も、当センターで企画する福祉学習が、障害理解促進の一助となれるよう努めて参りたいと思います。

